

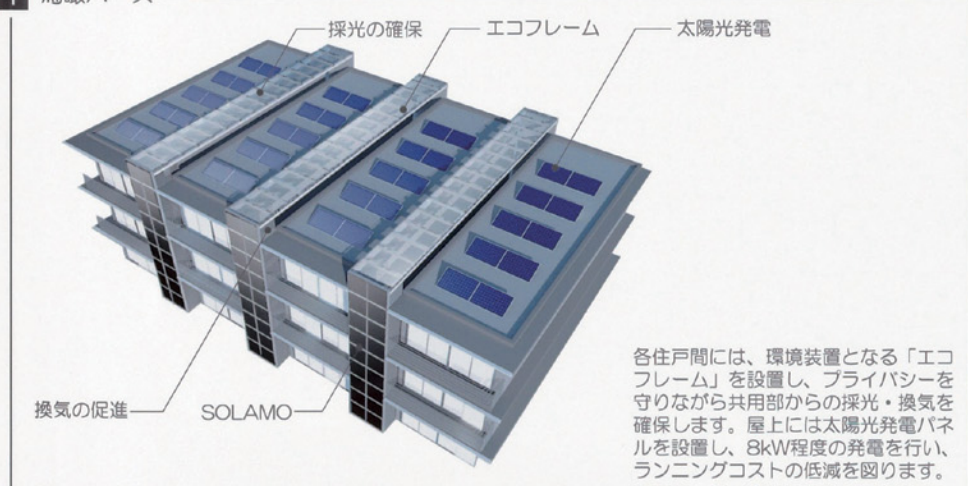
ECOFRAME

2011/Feb.
ソーラーエネルギー住宅デザインコンペティション 集合住宅部門

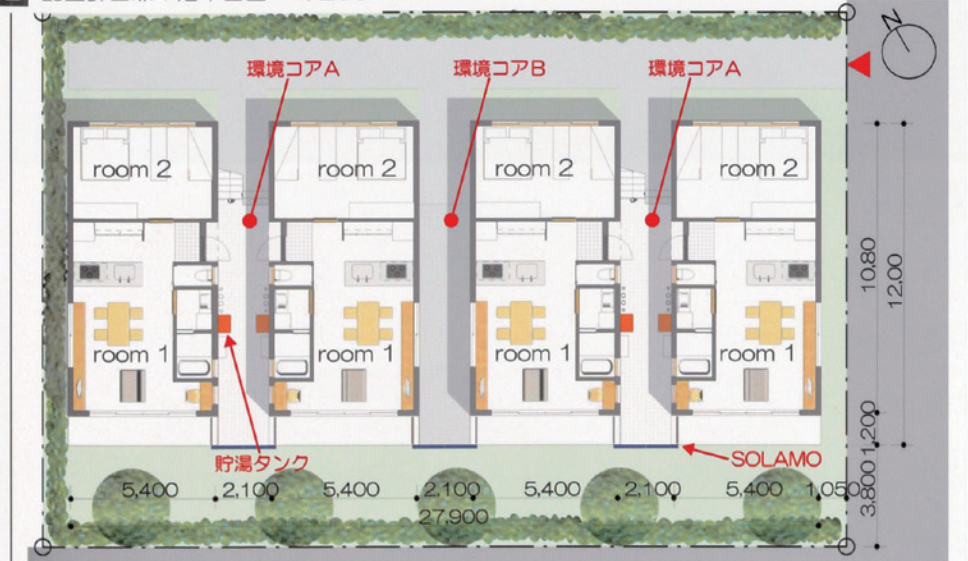


各住戸間に「SOLAMO」と一体の環境装置「エコフレーム」を設けることで、良質でサステイナブルな居住環境を作り出します

1 鳥瞰パース



2 配置計画兼1階平面図 1/200

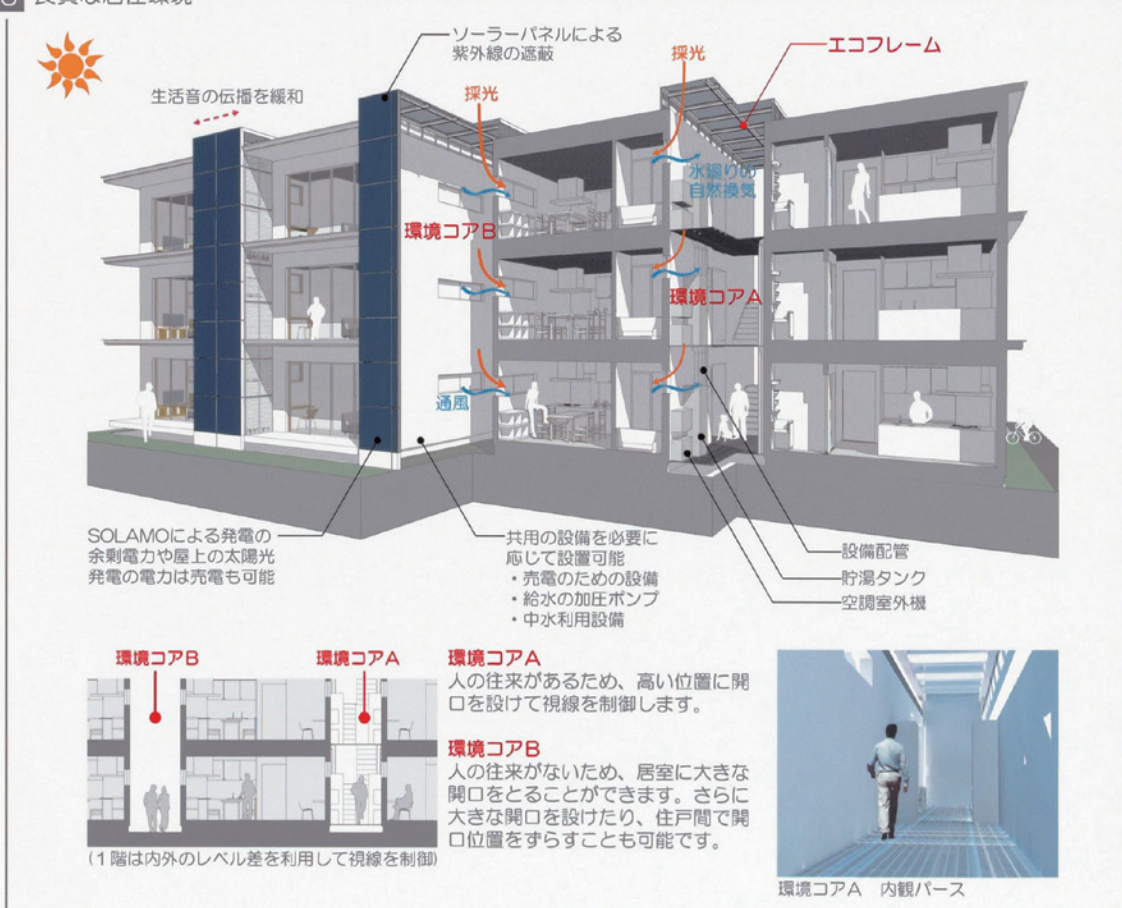


各階に4住戸を計画し、各住戸間に挿入された「エコフレーム」の内部を「環境コア」として利用します。「環境コアA」は階段室を内包し、各戸へのアクセス路となり、また各戸の設備機器置き場となります。採光・通風のため、グレーチング製の床を架ける計画としています。

「環境コアB」は吹抜け空間で、地上レベルに屋上太陽光発電の付帯機器など、共用の設備類を置きます。

- ◆エコフレームが良好な住環境を提供します。
 - 環境コアを介して、各戸とも4方向からの採光・通風が可能になります。水廻りも自然換気ができる気持ちの良い環境を作ります。
 - 環境コアがパフファゾーンとなって隣戸間の音の問題を緩和し、住戸をより住みやすくします。
- ◆エコフレームが建物の長寿命化に寄与します。
 - 太陽光の直射や風雨に晒されにくい環境コアに屋外の設備機器を置き、機器の劣化を防ぎます。
 - SOLAMO貯湯タンクや各戸の空調室外機などは環境コアAに、共用の機器は環境コアBに設置します。
 - 設備配管類は環境コアに敷設します。メンテナンスや更新が容易になり建物の長寿命化に繋がります。

3 良質な居住環境



4 サステナビリティ

